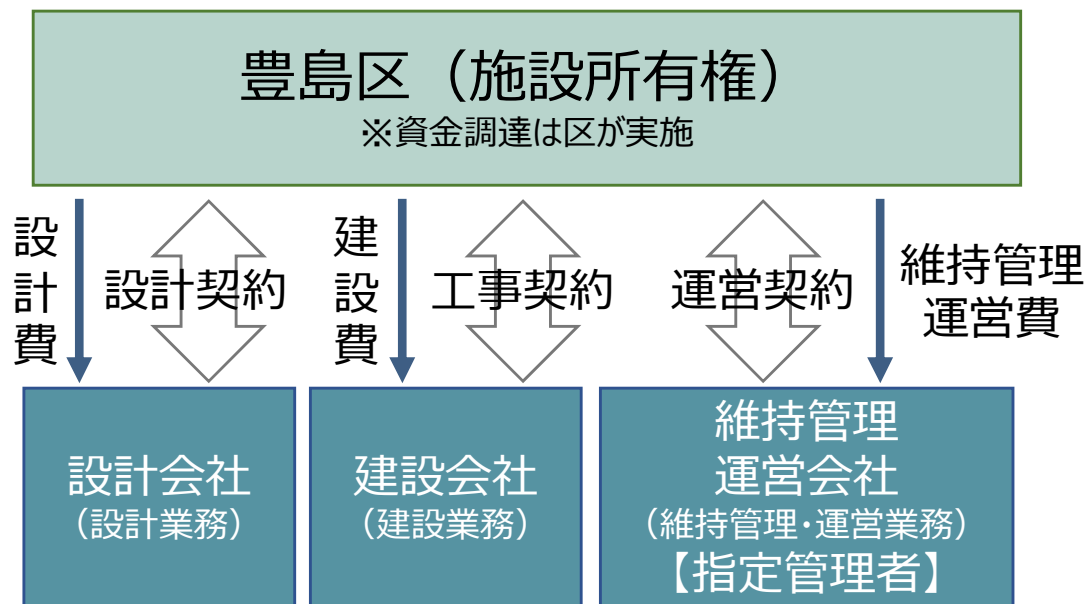


事業方式について

従来方式

設計、工事、維持管理運営の契約を分離して入札等で発注する方式。

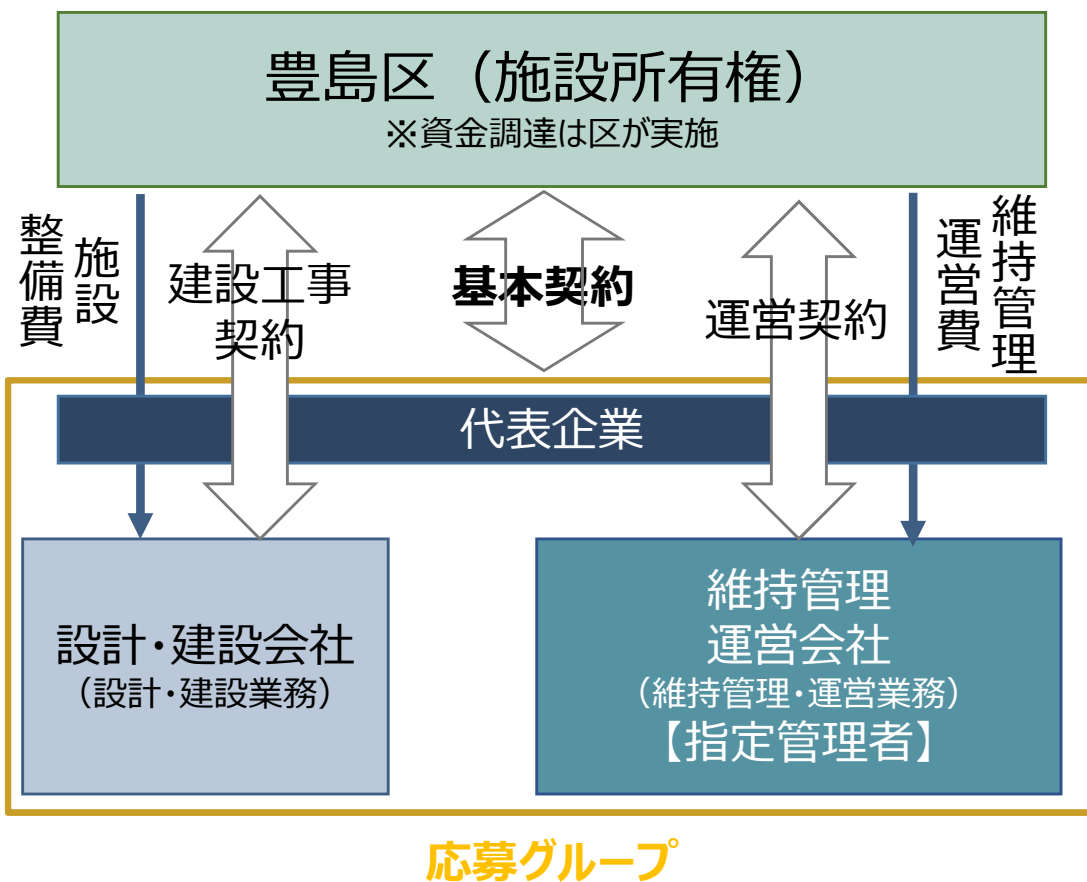


※総事業費は整備費と10年間の維持管理運営費の合計値
VFM(Value for Money)は従来方式と比較したコスト削減効果

評価項目		評価内容
定性評価	事業の効率性	△ 区が、個別の業務を総合的にコントロールしなければならない。各業務を別主体が担うため、民間の技術やノウハウを活用しにくい。
	事業のコントロール	○ 施設や運営内容にその都度区の意向が反映でき、公共性・公益性を重視した維持管理・運営が可能。
	事業化スケジュール	△ 手続きは簡素化されるが、分割発注のため、その都度入札などの手続きが必要。
	区の財政負担	× 初期投資において区による資金調達が必要。分割発注のため、ライフサイクルコストの削減を見越した施設整備になりにくい。財政負担は平準化できない。
	民間事業者の意向（サウンディング結果）	○ 従来から公共事業に取り組んできた個別の企業の応募が見込まれる。
定量評価	総事業費 VFM(※)	総事業費：約12.5億円 VFM：－
総合評価		△

DBO(Design-Build-Operate)方式

設計、工事、維持管理運営を一括して企業グループと契約する方式。資金調達は区が行う。

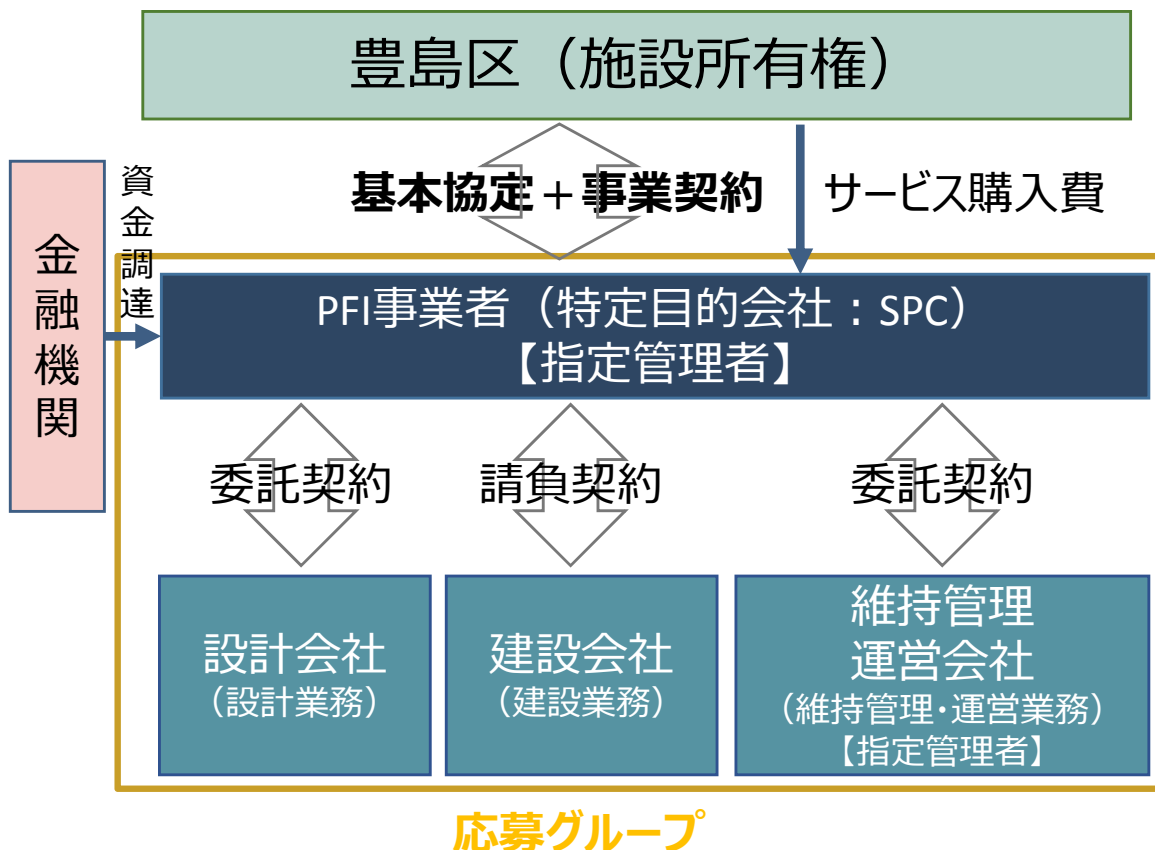


※スキーム図は一例であり詳細は異なる場合があります

評価項目		評価内容
定性評価	事業の効率性	○ 設計から維持管理・運営までを一体的に扱うことにより、民間の技術やノウハウの活用等による事業の効率化が期待される。
	事業のコントロール	△ 長期契約のため、当初の要求水準等において、事業目的やモニタリング等を規定する必要がある。
	事業化スケジュール	△ 発注にあたって一定の手続きが必要となり、事業開始までに時間を要する。
	区の財政負担	○ 初期投資において区による資金調達が必要。維持管理・運営コストを勘案した施工計画によりライフサイクルコストの削減が期待できる。財政負担は平準化できない。
	民間事業者の意向（サウンディング結果）	○ 運営を見越した最適な計画・設計が実施できるためグループを組成して応募してくることが期待される。
定量評価	総事業費 VFM	総事業費：約 11.4 億円 VFM：約 10%
総合評価		○

PFI(BTO:Build-Transfer-Operate)方式

設計、工事、維持管理運営を一括して企業グループと契約する方式。企業グループは特定目的会社を設立。資金調達は民間が行う。



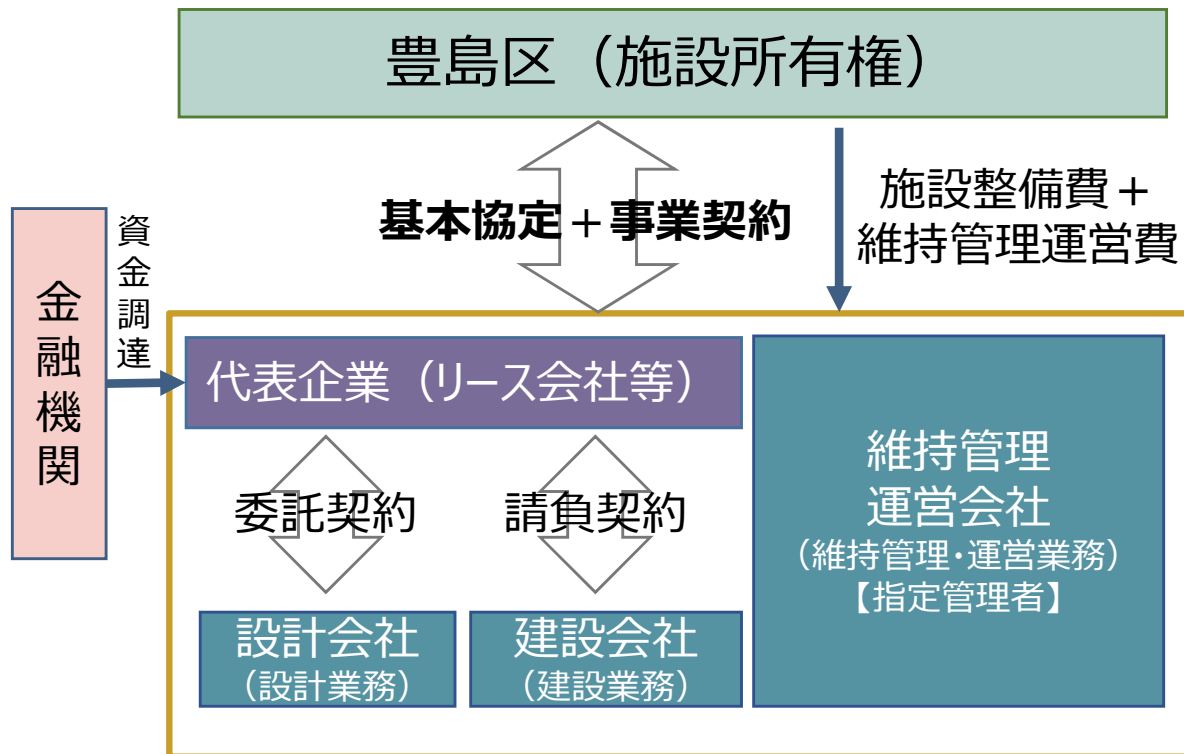
※スキーム図は一例であり詳細は異なる場合があります

※BTOとは、PFIのうち、「建設（B）」の後、施設所有権を区に「移転（T）」し、「運営（O）」する方式のこと

評価項目		評価内容
定性評価	事業の効率性	○ 設計から維持管理・運営までを一体的に扱うことにより、民間の技術やノウハウの活用等による事業の効率化が期待される。
	事業のコントロール	△ 長期契約のため、当初の要求水準等において、事業目的やモニタリング等を規定する必要がある。
	事業化スケジュール	× 発注にあたってPFI法に則った各種手続きが必要となり、事業開始までに相当の時間を要する。
	区の財政負担	△ 維持管理・運営コストを勘案した施工計画によりライフサイクルコストの削減が期待できるが、SPC（特定目的会社）の組成費用や維持費用が必要となる。なお、長期契約と民間資金調達により財政負担が平準化される。
	民間事業者の意向（サウンディング結果）	× 本事業は、事業規模が小さく、官民双方にとって手続きの煩雑なPFI方式は適さず、応募者がいない可能性がある。
定量評価	総事業費	総事業費：約12.5億円
	VFM	VFM：約0～1%
総合評価		×

事業契約方式(BTO(Build-Transfer-Operate)方式)

設計、工事、維持管理運営を一括して企業グループと契約する方式。企業グループではリース会社等が代表企業となり資金調達は民間が行う。



評価項目		評価内容
定性評価	事業の効率性	○ 設計から維持管理・運営までを一体的に扱うことにより、民間の技術やノウハウの活用等による事業の効率化が期待される。
	事業のコントロール	△ 長期契約のため、当初の要求水準等において、事業目的やモニタリング等を規定する必要がある。
	事業化スケジュール	△ 発注にあたって一定の手続きが必要となり、事業開始までに時間を要する。
	区の財政負担	○ 維持管理・運営コストを勘案した施工計画によりライフサイクルコストの削減が期待できる。また、長期契約と民間資金調達により財政負担が平準化される。
	民間事業者の意向 (サウンディング結果)	○ 運営を見越した最適な計画・設計が実施できるため、代表企業が中心となり、グループを組成して応募してくることが期待される。
定量評価	総事業費 VFM	総事業費：約 11.2 億円 VFM：約 10%
総合評価		○

各事業方式のまとめ

事業方式	従来方式	D B O方式	P F I方式	事業契約方式
事業効率性	△	○	○	○
事業 コントロール	○	△	△	△
事業化 スケジュール	△	△	×	△
区の財政負担	×	○	△	○
民間事業者の 意向	○	○	×	○
総事業費 V F M	総事業費 約12.5億円 V F M：—	総事業費 約11.4億円 V F M：約10%	総事業費 約12.5億円 V F M：約0～1%	総事業費 約11.2億円 V F M：約10%
総合評価	△	○	×	○